

すずえでん 清水衛殿

村山市大字樽石

～平成27年度選定～



村山市・樽石川の最上流部の、ブナ原生林や杉林に囲まれた中に湧水がある。多量の水が伏流水として湧出し、周辺の岩も苔むしている。かつてのわさび栽培の面影が残る石積みには、今では苔が張り自然に溶け込んでいる。



里の名水・やまがた百選



歴史

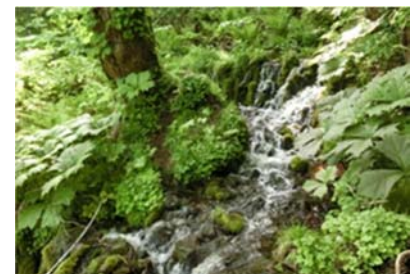
〔管理者〕戸沢地域市民センター 〔保全団体〕樽石いきものふれあいの里

この湧水は、昔から炭焼き等の山仕事をする人たちの喉を潤していた。葉山一帯は、山岳信仰が盛んであったことから、付近には、座禅石、社務所跡などがある。現在は、葉山散策ルート上にあり、多くの登山者にも親しまれている。

アクセス

(北緯 38.520111° , 東経 140.249194°)

いたや清水のある樽石大学に向かう直前の交差点を直進し、樽石川上流方向に2kmほど進む。「白蛇橋」を渡らずに、更に1.5kmほど進むと「観察センター」がある。そこから更に1kmほど道なりに進む。道が右に曲がり川から離れるところで車を停めて、「ブナ林コース終点」の標識から杉林の登り道を約500m(約25分)上り、突きあたると「清水衛殿」に到着する。散策道途中に標識がある。水場周辺は足元に注意が必要。



近くの見どころ

- <やまがた百名山> ◆ 樽石山、(村山)葉山
- <日本一の滝王国山形> ◆ 白蛇の滝、滑沢の滝、富貴沢の滝(村山市樽石)
- <やまがた景観物語> ◆ 最上川美術館から見る最上川の流れ

清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。

